

# もりぐち市議会だより

平成28年(2016)11月1日号

(発行)守口市議会 (問合せ)議会事務局庶務課 ☎06-6992-1782

市議会ホームページ <http://www.city.moriguchi.osaka.jp/shisei/moriguchishigikai/index.html>

## 9月定例会

### (仮称)中部エリア 地域コミュニティ拠点施設 新庁舎内に設置

#### もくじ

- 定例会の審議概要 …………… 2ページ
  - ・一般会計補正予算
  - ・意見書
- 一般質問 …………… 3～6ページ
- 採決結果一覧等 …………… 7ページ
- お知らせ …………… 7～8ページ



新庁舎議場

# 9月定例会について

9月20日から10月4日までの15日間の会期で開催しました。

この定例会では、専決処分1件を承認し、「一般会計補正予算(第5号)」などの議案5件、意見書案1件をそれぞれ可決しました。平成27年度決算に関する議案5件については、議会閉会中の継続審査を行うことになりました。

また、一般質問を7人の議員が行いました。

## 予算

### 一般会計補正予算

#### 〈議案内容〉

歳入歳出にそれぞれ4千548万8千円を追加し、総額を638億8千669万9千円とするものです。

- ・主なものは、以下のとおりです。
- ・待機児童の解消などを目的とした、民間保育園の老朽化に伴う大規模修繕に対する整備助成費用
- ・(仮称)中部エリア地域コミュニティ拠点施設を新庁舎内に設置するための整備にかかる基本設計及び実施設計業務委託費用

働き方改革推進事業として、市内にテレワークオフィスを設置するための整備費用



#### 〈審議経過〉

保育サービスなどの提供を民間主体として進めているなかで、現在、募集人数に応じた保育士を採用できていない事例、あるいは、個々の保護者のニーズにもよるが、希望どおり入園に至らない児童も一定数生じている状況などを踏まえ、市として、引き続き保育士

の処遇改善や施設整備に対する助成などに取り組み、保育環境のなお一層の充実を図ること。

(仮称)中部エリア地域コミュニティ拠点施設は、設置場所が地下1階であるため、市民へのわかりやすい案内表示を設けるなど、施設の周知に配慮すること、また、具体的な設計を進めるにあたり、地上への避難経路の確保には万全を期すること。

働き方改革推進事業は、まずもって、テレワークオフィスを利用する事業者がなければ、成り立たない。また、すでに実施している市によっては、事業者の利用が少ない状況も見受けられる。よって、今後、委託業者が実施主体となって事業を進める予定であるが、より良いオフィス環境の整備に配慮するとともに、市としても関係機関と連携するなど、事業者へ積極的に働きかけ、実効性のある事業となるよう、努力することなどの意見がありました。

#### 〈反対意見〉

(仮称)中部エリア地域コミュニティ拠点施設の地下1階への設置は、地域コミュニティ拠点施設の理念から後退していること、また、水害などのリスクが高いことなど危機対策の観点からも脆弱であることなどから反対。

#### 〈結果〉

賛成多数で可決しました。

## 意見書

取調べの可視化(取調べ全過程の録画・録音)義務付けの対象を全事件に拡大することを求める意見書案

#### 〈提出者〉

杉本悦子 服部浩之 西田久美  
立住雅彦 池嶋一夫 江端将哲  
竹嶋修一郎

#### 〈結果〉

満場一致で可決し、内閣総理大臣、法務大臣、衆議院議長、参議院議長に送付しました。



《主な一般質問》

さかもと ちよみち  
阪本 長三

(もりぐち市民会議)

幼児教育の無償化について

質問 Q

国では、3歳から5歳児までの幼児教育の無償化が議論されている。幼児期に質の高い教育を受けられるようにすることは重要で、子育て世帯にやさしい守りの実現という観点からも、意義があると考えるがどうか。

市長 A

幼児教育の無償化は、少子化対策や子育て世帯の定住促進等にも期待できるものと考えており、保育料を含め、平成29年度から実施する。加えて、0歳から2歳児の保育料の無償化についても、公立保育所の民間移管の着実な推進とともに、待機児童の解消に向けた更なる努力と併せて、平成29年度より実施する。

登下校時などの

見守りサービスについて

質問 Q

ブルー투스を活用し位置情報が確認できるサービスが開発されている。企業と協力し安いコストで、安全安心のためのサービスを充実させてはどうか。

市長 A

本市では防犯カメラの設置促進や、防犯委員や見守り隊などによる登下校支援や巡回活動が行われている。防犯カメラについては、地域の協力を得て、1千台の設置をほぼ完了し運用を開始した。提案のサービスは、他自治体で開発企業と連携して実施中だが、コストを含め、その成果を検証するなど、教育委員会と共に研究し子ども見守りに安全に努めていく。

グリーンベルトの設置について

質問 Q

グリーンベルトとは路側帯に緑色のラインを表示し、車道と路側帯を視覚的により明確に区分するものである。統廃合が行われ通学路が変更となった道路から優先的に設置してはどうか。

市長 A

グリーンベルトの設置は、自動車等の通行車両にとつて歩行空間が明示され、交通安全対策として有効な手段であることから、提案の通学路も含め対策が必要な道路を見極めつつ、可能な限り整備に努めていく。



《主な一般質問》

なけち たいしろう  
竹内 太司朗

(会派に属さない議員)

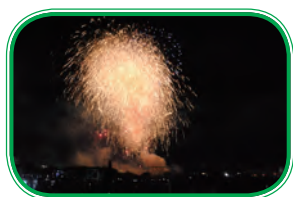
花火大会の感想について

質問 Q

先日、市制施行70周年花火大会が開催され、大きな事故もなく大成功をおさめた。大会の総括を含めた市長の率直な感想はどうか。

市長 A

市内外より約15万人の観覧者に来場していただき、大きな事件・事故もなく終えることができた。職員が全庁一丸となって取り組み、また、関係機関はもとより、学校・市民ボランティア・市内外の企業などと連携を図れたことに感謝し、市制施行70周年という節目の事業にとどまらず、本市にとって大きな財産となったことを確信している。



花火大会の様子

めざす守口の教育に追加された

教育大綱の内容について

質問 Q

守口市教育大綱が策定されたが、教育委員会として、今後新しい取り組みなどを

計画しているのか。もしくはこれまでの課題を改善しようとしているのか。

教育長 A

大綱の下、市長と連携・協力し、それぞれの権限と責任において教育行政を推進していく。今後も、これまでに展開してきた施策を検証しつつ、9年間を見据えた学校教育活動や教育環境の充実、子どもの育ちを支える教育コミュニティづくりにも努める。

主権者教育の今後について

質問 Q

今後の主権者教育のあり方や継続、そして保護者を含めた大人に対する主権者教育について、どう考えているか。

教育長 A

今年、中学校にて選挙管理委員会事務局による出前授業を活用し模擬選挙を実施した。今後は、先進校の取組結果を各校に伝え、出前授業の活用を促進しつつ、保護者へは、その様子を学年通信等により発信しながら充実に努める。

選挙事務局長 A

昨年から市内の中学校、高等学校を対象に、模擬投票も含めた出前講座を、授業の一環として行っている。今後も教育委員会や公私立の高等学校などの連携を深めるとともに、出前講座の内容にも検討を加え、若者の選挙に対する意識が向上するよう努める。



《主な一般質問》

福西 寿光

(守口市民の風)

簡易消火栓や市設置の看板等の

保守点検について

市設置の看板には、老朽化し街の美観を損ねたり安全面でも問題があるものがある。また、老朽化した簡易消火栓は、消防の統一カラーである「赤色」が認識できず、適切に活用できない場合も想定される。保守点検、改善に努めるべきであるがどうか。

質問 Q

本市が設置した看板や簡易消火栓等の維持管理については、必要に応じて保守点検を行っている。今後とも、日頃より注意を払い、老朽化や修繕の必要性のある設置物の発見や確認については、迅速に対応していくことを含め、適切な維持管理を行っていく。

市長 A

カーブミラーの保守点検について

質問 Q

本年5月、腐食したカーブミラーが倒壊し、個人宅の外壁を損壊する事故が発生した。一歩間違えれば、市民の生命を脅かす事態にもなりかねない。年に一度は点検を行い、点検した日が分かるシールを貼付し、誰が見ても点検状態

を確認できるようにしてはどうか。

市長 A

カーブミラーの点検は、現在、年1回程度実施しており、今後も定期的に点検を行い、適正な管理に努めていく。点検日がわかるシールの貼付は、より効果的な表示内容等を検討し、実施していく。

大日駅前交差点の歩車分離式信号の

導入とスクランブル化について

質問 Q

この交差点は歩行者等の交通量が比較的多く、渋滞も頻発し事故の危険性が高いことから、安全性を確保し利便性を高めるため、歩車分離式信号とし、併せてスクランブル化してはどうか。



大日駅前交差点

市長 A

この交差点の方式は、大型商業施設開設時に交通流の円滑化と横断歩行者の安全性を確保の方策として、関係機関協議の上で採用した方式であるが、事故の危険性も危惧されると認識していることから、よりよい交通安全対策がないか、また、その対策の強化について府等関係機関に対して検討を要望していく。

《主な一般質問》

高島 賢

(改革クラブ)

災害への万全な備えについて

質問 Q

いつ想定外の災害が起こってもいいように対応訓練を実施してはどうか。また、防災マップを全戸配布しているが、外出時などは避難場所が分からない。避難場所情報を、電柱等へ掲示したり、デジタルサイネージ等で駅近辺や主要施設に届けてはどうか。

市長 A

市としてソフト・ハード両面から備えをしていくことが大切である。新庁舎は、南海トラフ地震レベルにも対応できる耐震性を備えている。ソフト面では、直ちに全職員が応急災害対策活動に取り掛かれるよう、訓練についても実施していく。電柱への掲示などは課題もあり、今後、費用対効果も含め研究をしていく。

子育て世代への更なる支援について

質問 Q

子育て支援センターは、近隣住民の利用はあるものの、遠方居住者の利用には至っていない。遠方の方でも利用したくなるよう、「子どもを遊ばせる事」と「晩ご飯の買い物」とが両立したイ

オン等の商業施設内で事業展開をしてはどうか。

市長 A

市民保健センター内と民間認定こども園4箇所における子育て支援センター及び東部地域の児童センターで、子育て相談などを実施しており、とりわけ児童センターは、昨年度に改修し、広く子育て家庭に利用されている。今後、認定こども園でも、順次、在宅・地域の子育て支援サービスを拡大していく予定であり、より多くの人に利用されるよう取り組んでいく。

駅周辺の駐輪事情について

質問 Q

京阪守口市駅周辺はほとんどが駐輪禁止区域だが、駐輪自転車が多く、乱雑に置かれていて、商店と協力を図り駐輪ラックを取り付けてはどうか。

市長 A

駐輪ラックは、今年度、大日駅周辺に設置した結果、放置自転車対策に高い効果が見られている。京阪守口市駅でも、同様の対策が必要であるため、駐輪スペースの確保に努め、関係者等と協議していく。



大日駅前駐輪ラック

《主な一般質問》  
たけし まさひろ  
立住 雅彦

(守口市議会公明党)

### 地域振興施策の経済効果調査と 守口版DMO設立について

質問 Q

市として今回の花火大会をどのように総括したのか。特に財政的な面と運営面から聞きたい。一過性のイベントの繰り返しではなく、守口版DMOの設立を行い本格的な観光戦略が必要と考えるがどうか。

市長 A

花火大会は約15万人が来場し、地域の活性化や市のPR等に大きな成果を挙げた。決算は開催後2カ月以内に行き、委員より報告を受ける。また、本市にもたらされた経済効果などの検証を行っていく。さらに、12月に開催する文祿歴史シンポジウムなどでは、民間団体との協力や民間企業の経験、ノウハウを取り込んだものとして実施できるよう努め、今後のイベントや本市の地域振興・観光戦略づくりに存分に活かしていく。

### 道路のカラー舗装について

質問 Q

交通事故防止対策の一つに道路のカラー舗装があるが、本市にはカラー化され

た箇所はほとんどない。高齢者と子ども達を守るためにも、歩道が無く交通量の多い道路などのカラー舗装を要望する。また、府道などは関係機関への申し入れてはどうか。

市長 A

バリアフリー基本構想に基づく歩道の設置が困難なカラー舗装を進めており、今後も、可能な限り整備に努めていく。また、同様の対策が必要と思われる府道は、府に要請していく。

### コミュニティバスについて

質問 Q

交通弱者からの要望が高まる中、具体化に向けて今後どのように進めるのか。

市長 A

急速に進む高齢化への対応や、子育て世帯にやさしいまちづくりを進める上で、コミュニティバスの運行は、効果的である。導入は、福祉の充実のために寄附で積立てた「愛のみのり基金」の活用を考



えている。バスの具体的な運行方法など、関係機関とも調整の上、早期に実施したい。

《主な一般質問》  
たけし まさひろ  
竹嶋 修一郎

(大阪維新の会守口市議会議員団)

### ごみ屋敷問題について

質問 Q

平成24年10月、東京都足立区は、ごみ屋敷に対処するための条例を全国で始めて制定した。大阪市でも同様の条例が制定されている。そこで、本市内には、ごみ屋敷と判断されている物件及び事業はどれくらいあり、また、どのような対策を考えているのか。

市長 A

いわゆる「ごみ屋敷」については、周辺住民からの苦情などにより、現在、3件把握している。まちの美観を損なうだけでなく、悪臭や害虫の発生など環境衛生上の問題、交通の支障や火災発生のリスクなど、周辺住民の生活環境を脅かすものと認識しており、本人への説明や指導ケースによっては必要な支援も行い、早期解決に向け粘り強く取り組んでいく。

### ヘルプマークについて

質問 Q

義足や人工関節を使用している方や妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方がいる。周囲に配慮を必要としていること

を知らせるヘルプマークを本市でいち早く導入し、優しい街守口をアピールしてはどうか。

市長 A

今年度から府において、ヘルプマークの啓発事業が実施されることから、本市も、あらゆる機会を通じて啓発に努めるとともに、府の取り組みを注視し、導入の必要性について検討していく。



ヘルプマーク

### 新庁舎の利用について

質問 Q

新庁舎には、市役所機能以外に、どのような機関・団体が入る予定か。また、どのような趣旨なのか。

市長 A

新庁舎の8階には、大阪府守口市社会福祉協議会、自衛隊大阪地方協力本部出張所、守口市更生保護サポートセンター、また別館の1階にはコンビニ・イトインスペースを設ける予定である。趣旨については、市役所と同一の建物にあることが、市民サービスや利便性の向上に繋がると判断をしたことである。



## 《主な一般質問》

真崎 求  
まさき もとむ

(日本共産党守口市会議員団)

## 守口市空き家対策条例の制定について

質問 Q

空家等対策の推進に関する特別措置法が施行しているが、法の規定だけでは今後も増え続けることが予測される相続人不明事案には対応できない。法が規定していない独自の対応が必要であることを認識し、(仮称)守口市空き家対策条例を制定してはどうか。

市長 A

空家等の対策については、平成27年に施行した空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、現在、空家等実態調査を行っている。この調査結果の分析を行いつつ、空家等対策協議会を設置し、効果的方策について検討する。

## 有料老人ホーム入所への

## 補助金の創設について

質問 Q

年金暮らしの高齢者が介護の必要な状態になったとき、介護付き老人ホームに入所しようとしても、費用的に無理が生じる。そこで年金と有料老人ホームの差額を補助する制度を創設してはどうか。

市長 A

有料老人ホームは、介護保険制度の適用を受ける特別養護老人ホームなどと異なり、老人福祉法の規定に基づき、食事も見守りサービスなどを提供している「住宅」としての性格を有し、また、本人や家族の自由な選択の結果、入居しているという側面もあることから、指摘の制度の創設は考えていない。

## 守口市発注の公共工事において、

## 完全週休2日制を実施について

質問 Q

今後10年間で約110万人もの技能労働者がリタイアする大量退職時代に直面する中、将来を担う若手人材の確保は建設業界全体にとって最重要課題である。そこで、本市の公共工事において土日完全不稼働日に指定し、週休2日制の完全実施を行うべきと考えるがどうか。

市長 A

本市は、現在、一部の公共工事において、施工日を完全週休2日として実施している。国において、完全週休2日制は試行実施の段階であることから、国の動向などを注視していく。



3ページから6ページに掲載していない質問項目の一覧です。

## 竹内 太司朗(会派に属さない議員)

■花火大会について(今回のイベントを今後にも活かすことについて) ■市の歳出を減らし、歳入を増やす公共施設の運営方法について ■教育大綱について(策定の考え方についてなど)

## 福西 寿光(守口市民の風)

■学校等建設工事に伴う工事車両の通行について

## 高島 賢(改革クラブ)

■吸い殻ゴミのリサイクルについて ■高床式砂栽培農業について



## 立住 雅彦(守口市議会公明党)

■地域活動担い手育成事業について ■医療用ウィッグの助成について ■豪雨災害の対策強化について ■自転車ルール理解・マナー意識向上に向けた取り組みの強化について ■守口版「チーム学校」について ■中学校におけるダンス授業の現状と講師派遣事業の推進について ■放課後学習等の支援の充実について

## 竹嶋 修一郎(大阪維新の会守口市議会議員団)

■民間委託による放課後児童クラブ(入会分)の充実について ■市民本位の市役所組織とがんばる職員に向けた制度作りについて ■守口警察署の再整備について

議員別採決結果一覧

〔○〕は賛成、〔×〕は反対

事件番号	事件名	結果	公明			共産			改革	維新	風	もり			無								
			立住 雅彦	西田 久美	西尾 博道	小鍛冶宗親	井上 照代	松本 満義	上田 敦	杉本 悦子	大藤みつ子	酒井美知代	真崎 求	服部 浩之	高島 賢	竹嶋修一郎	甲斐 礼子	池嶋 一夫	福西 寿光	江端 将哲	阪本 長三	水原 慶明	澤井 良一
専決第3号	平成28年度守口市一般会計補正予算(第4号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	守口市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	守口市市税条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	大枝公園再整備工事(西側その3)(人工芝及び夜間照明)請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	損害賠償等請求事件に係る訴えの提起について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	平成28年度守口市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第2号	取調べの可視化(取調べ全過程の録画・録音)義務付けの対象を全事件に拡大することを求める意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

公明=守口市議会公明党、共産=日本共産党守口市会議員団、改革=改革クラブ、  
 維新=大阪維新の会守口市議会議員団、風=守口市民の風、もり=もりぐち市民会議、無=会派に属さない議員

議会閉会中の継続審査となった議案一覧

決算
平成27年度守口市一般会計歳入歳出決算の認定について
平成27年度守口市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について
平成27年度守口市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について
平成27年度守口市下水道事業会計決算の認定について
平成27年度守口市水道事業会計決算の認定について

決算特別委員会日程案

- 11月8日(火)午前10時 質疑
- 11月10日(木)午前10時 質疑
- 11月15日(火)午前10時 討論・採決
- 11月24日(木)午前10時 委員長報告案検討

平成28年12月定例会日程案

- 11月30日(水)午前10時 議会運営委員会
- 12月7日(水)午前9時30分 議会運営委員会
- 午前10時 本会議
- 12月9日(金)午前10時 福祉教育委員会
- 12月12日(月)午前10時 市民環境委員会
- 12月13日(火)午前10時 総務建設委員会
- 12月21日(水)午前9時30分 議会運営委員会
- 午前10時 本会議

※日程などは変更されることがあります。また、市議会ホームページにも掲載しています。

議会用語豆辞典



閉会中の継続審査とは…

会期中に審査を終了しなかった案件について、議会の議決により、引き続き議会閉会中に付託を受けた委員会が審査を行うこと。



## 議会傍聴のご案内

新庁舎議場の傍聴席は、一般席の他に車いす席や防音の親子席(個室)も設置されています。誰でも傍聴することができ、また、市議会の活動を知る良い機会になりますので、ぜひ一度傍聴にお越しください。



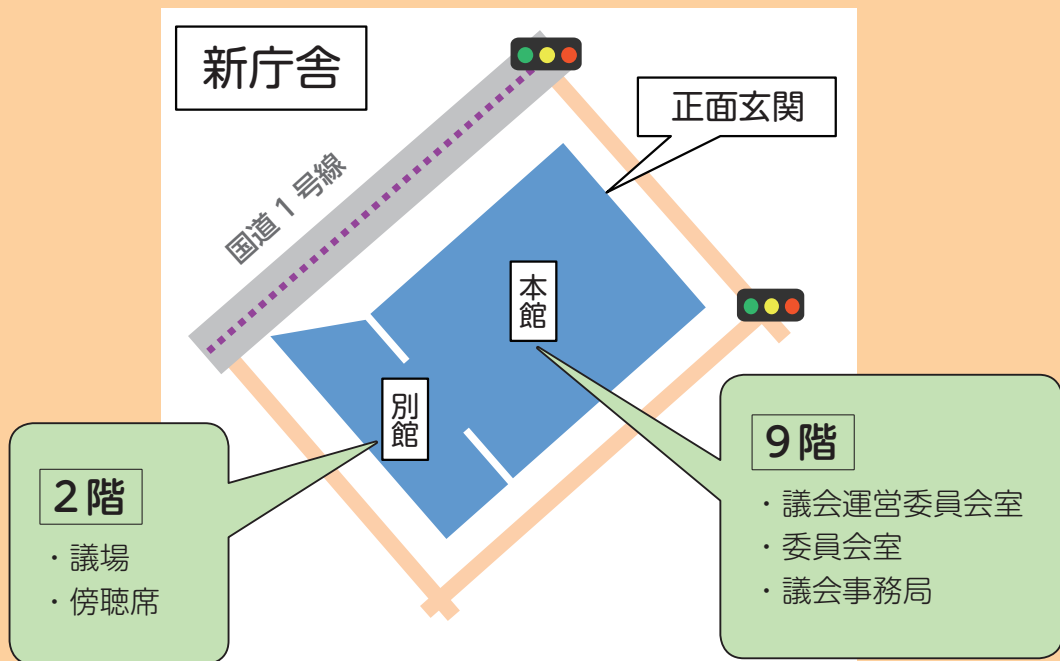
一般席



車いす席



親子席(個室)



### 本会議の傍聴

- ・受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- ・受付場所：傍聴席受付（別館2階）
- ・定員：一般席36人、車いす席5人、親子席3人

### 委員会の傍聴

- ・受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- ・受付場所：議会事務局（本館9階）
- ・定員：議会運営委員会室10人、委員会室20人

傍聴に来てね！

